

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 推進会議の定期開催が困難になり 意見の吸い上げなどが希薄 になっている	意見吸い上げの努力を行ない しっかりと意見の反映された 運営を目指す。	面会時の聞き取り、定期的なお便りへの意見書の同封など	3ヶ月
2	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 記録の電子化への移行段階	電子化により現状よりもチームで行なえる可視化にも繋がる試みとして、 個々がしっかりと記録を行なうことを学ぶ	移行期に関しては2カ月ほどの予定で、 現状の紙媒体での記録もつけるようにし、 慣れていくようにする。	6ヶ月
3	27	○個別の記録と実践への反映 記録の電子化への移行段階	ご家族への連絡事項が希薄になったり、 伝えなければいけない情報の洩れ などがない様に取り組みたい。	プランのサイクル、LIFEへのアセスメントの 落とし込み等も含めてチームで理解し、 チームで作っていく為に、カンファレンス等も こまめに行なっていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月